

平面計画

※基本設計時から部屋などの名称を変更しています。

1F まんなかりビングやキッズスペースなど、幅広い世代が気軽に利用でき、くつろげる空間を配置します。



机や椅子を配置するほか、図書コーナーを設けるなど誰でも気軽に利用できる空間とします。



絵本や遊具を備えた子どもたちが安心して遊べる空間とし、北側に親子で飲食ができるスペースを設けます。

3カフェ

利用者が気軽に軽飲食が楽しめるカフェを計画します。日替わりなどでさまざまな店舗が運営する「シェアカフェ」の形態を検討しています。

複合施設の実施設設計書が
まとまりました！



▼問合せ
複合施設整備推進室
整備推進係
(庁舎2階30番窓口/
☎26・2240)

※外観は現段階でのイメージです。

2F 多目的ホールを中心に、会議やサークル活動などで使用する部屋を配置します。また、一部は防音に配慮した部屋とします。



大人数での会議やイベント、サークル活動のほか、災害時は避難スペースとしての使用を想定します。



開放された空間で学習や交流など、自由に使えるコーナーとします。



料理講習やカフェ機能を補完するシェアキッチンとしての利用を想定します。

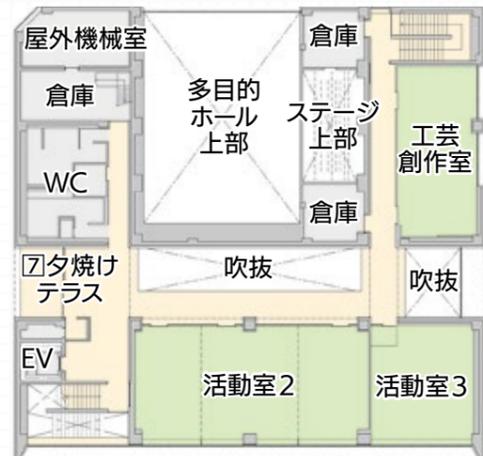
3F 2階と同様に、会議やサークル活動などで使用する部屋を配置します。

7夕焼けテラス

夕焼けや行き交う電車などが展望できるテラスを設置し、施設の魅力向上を図ります。

凡例

- 生涯学習機能
- 交流機能
- 交通機能
- 廊下・他共用部
- その他



複合施設は「まなぶ」「ふれあう」「つながる」まちの交流拠点」を基本コンセプトに「生涯学習機能」「交流機能」「交通機能」の3つの機能を備え、さまざまな世代の方が集い、まちなかににぎわいをもたらす施設を目指しています。市では、昨年3月に策定した基本設計書を基に、工事の実施に必要な詳細な設計を進め、同年11月に施設の具体的な仕様や設備などをまとめた実施設計書を策定しましたので、その概要をお知らせします。複合施設は、本年春から建設工事に着手し、令和8年度中に施設の利用を開始する予定です。

▼実施設計の概要版はQRコードから



- 【基本設計からの主な変更点】
- エレベーターをストレッチャー搭載可能に変更
- 駅前歩廊(アーケード)の設置を見送り
- 物品保管用のロッカーを設置(有料予定)
- 活動室2の分割を2分割から3分割に変更
- 太陽光パネルの設置を見送り

▼事業費(金額には消費税を含む)

区分	概算工事費	備考
建設工事費	19億8,000万円	建築工事、電気設備工事、機械設備工事
その他費用	9億7,000万円	外構工事、用地買収、中央公民館解体工事、跡地整備、備品購入など
合計	29億5,000万円	

▼複合施設の概要

建設位置	深川市1条8番(JR深川駅西側)
敷地面積	6,017.85㎡
延床面積	2,640.02㎡
階数	地上3階建
構造	鉄筋コンクリート造
駐車場	42台

▼今後のスケジュール(予定)

令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度
実施設計	建設工事・外構工事		公民館解体工事	跡地整備等